

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2008・3



まちの人



山の手図書館よみきかせの会メンバー

おかもと そのえ
岡元 園恵さん(55)

○山の手図書館よみきかせの会

西区に住む主婦を中心とする読み聞かせのボランティアグループ。メンバーは15人。

毎週火曜日の午後3時～3時30分に山の手図書館（山の手4-2）で絵本の読み聞かせなどの活動を行っている。

山の手図書館で「山の手図書館よみきかせの会」が毎週行っているよみきかせの会のメンバーが読み上げる紙芝居に夢中になり、もっと近くで絵を見ようと立ち上がった幼児を、岡元さんはそっと抱きとめ、優しく座らせます。岡元さんは二十四年間、この会で読み聞かせの活動を続けています。もともと大の読書好きで、山の手に引っ越してきた当初、同館で行われた読み聞かせボランティア養成講座に参加しました。ベビシッターを仕事とし、子どもが大好き！という岡元さんが、受講後、読み聞かせの活



■1月29日に開催されたよみきかせの会の様子。この日は豆まき、紙芝居、手遊びを行いました。中央で手遊びを披露しているのが岡元さん。

絵本は耳でお話を、目で絵を楽しむもの

動に携わったのは自然なことでした。「長く続けることができるのは仲間にも恵まれて楽しいから」と話し、よみきかせの会がある日は、自分の当番でなくてもつい図書館に足が向いてしまうと笑います。よみきかせの会で使う本は、集まる子ども達の年齢に合わせて、遠目でも見やすく、季節感のあるものなどを選んでいきます。子どもとよみきかせの会に参加した母親が絵本を気に入り、図書館で借りていったときはうれしかったそう。親が絵本を選ぶコツを聞くと「昔から読み継がれてきた名作はやっぱ良いですね。子どもによって好きな本は違うので、いろいろな絵本を読んであげて、その子の好きなタイプの絵本を見つけては」と話してくれた岡元さん。「ひざに子どもを座らせ一緒に読むと良いと思います。母親のひざは子どもの安全基地といえますから」と続けます。岡元さんがよく読み聞かせをしていた息子さんは、今では二児の父となりました。「息子が孫をひざに座らせて絵本を読んでいる姿を見ると、うがら話してくれました。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp 西区総務企画課広聴係(上欄へ)。